

NY マーケットレポート (2015 年 8 月 13 日)

NY 市場では、序盤に発表された米小売売上高が市場予想を上回る結果となったことを受けて、ドルは主要通貨に対して上昇する動きとなった。しかし、その後は、米長期債利回りが低下したことなどから、ドルは主要通貨に対して軟調な動きとなった。一方、ユーロは、序盤はドルが主要通貨に対して上昇したことで、対ドル相場が下落となり、対円でもやや軟調な動きとなった。ただ、その後はユーロが主要通貨に対して上昇する動きとなった。人民元切り下げを背景に、豪州など中国との関係が深い地域からの資金逃避先としてユーロが買われているとの見方も出ていた。そして、午後には、株価が堅調な動きとなったことから、ドル円・クロス円は堅調な動きとなったものの、終盤には再び株価が軟調な動きとなり、上値の重い動きとなった。

2015/8/13 (木)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	124.60	124.59	124.08
EUR/JPY	138.45	138.85	138.35
GBP/JPY	194.57	194.74	193.87
AUD/JPY	91.49	92.06	91.22
EUR/USD	1.1114	1.1189	1.1107

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	124.60	124.41
EUR/JPY	138.53	138.20
GBP/JPY	194.71	194.43
AUD/JPY	91.57	91.29
EUR/USD	1.1125	1.1099

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	20595.55	+202.78
ハンセン指数	24018.80	+102.78
上海総合	3954.56	+68.24
韓国総合指数	1983.46	+7.99
豪ASX200	5387.87	+5.79
インドSENSEX指数	27549.53	+37.27
シンガポールST指数	3091.78	+30.29

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6568.33	-2.86
仏CAC40	4986.85	+61.42
独DAX	11014.63	+90.02
ST欧州600	386.69	+3.70
西IBX35指数	10947.90	+67.80
伊FTSE MIB指数	23356.01	+358.46
南ア 全株指数	51375.44	+804.84

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	124.42	124.63	124.27
EUR/JPY	138.82	138.85	138.08
GBP/JPY	194.24	194.58	193.70
AUD/JPY	91.63	91.66	91.15
NZD/JPY	81.84	81.89	81.53
EUR/USD	1.1158	1.1166	1.1081
AUD/USD	0.7365	0.7370	0.7323

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17408.25	+5.74
S&P500	2083.39	-2.66
NASDAQ	5033.56	-10.83
その他主要株	終値	前日比
カナダトロント総合	14238.40	-101.13
ブラジルボルサ指数	43870.53	-161.85
ボネバ指数	48009.57	-378.48

8/14 経済指標スケジュール

12:00	【NZ】7月非居住者国債保有率
14:00	【シンガポール】6月小売売上高
14:30	【仏】2Q GDP
15:00	【独】2Q GDP
15:45	【仏】2Q非農業部門雇用者
17:00	【ポーランド】2Q GDP
17:30	【香港】2Q GDP
18:00	【欧】2Q GDP
18:00	【欧】7月消費者物価指数
18:00	【欧】2Q GDP
21:30	【米】7月生産者物価指数
21:30	【カナダ】6月製造業出荷
22:15	【米】7月鉱工業生産
22:15	【米】7月設備稼働率
23:00	【米】8月ミシガン大学消費者信頼感指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1115.60	-8.00
NY 原油	42.23	-1.07
CMEコーン	375.25	+7.25
CBOT 大豆	927.00	+17.00

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.71%	0.66%
3年債	1.06%	1.01%
5年債	1.57%	1.51%
7年債	1.94%	1.88%
10年債	2.19%	2.14%
30年債	2.86%	2.84%

8/14 主要会議・講演・その他予定

(出所:SBILM)



(出所：ブルームバーグ)

21 : 00

《 経済指標の結果 》

7月ポーランド消費者物価指数(前月比) -0.1% (予想 -0.2%・前回 0.0%)

7月ポーランド消費者物価指数(前年比) -0.7% (予想 -0.8%・前回 -0.8%)



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

21 : 30

《 経済指標の結果 》

新規失業保険申請件数 27.4 万件（予想 27.0 万件・前回 26.9 万件）
 前回発表の 27.0 万件から 26.9 万件に修正

失業保険継続受給者数 227.3 万人（予想 224.5 万人・前回 225.8 万人）
 前回発表の 225.5 万人から 225.8 万人に修正



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

経済指標データ

《新規失業保険申請件数・継続受給者数》

	申請件数	・	前週比	・	4 週移動平均	・	受給者数	・	受給者比率
15/08/15	274,000	・	+5,000	・	266,250	・	*****	・	*****
15/08/01	269,000	・	+2,000	・	268,000	・	2,273,000	・	1.7%
15/07/25	267,000	・	+12,000	・	274,750	・	2,258,000	・	1.7%
15/07/18	255,000	・	-26,000	・	278,500	・	2,262,000	・	1.7%
15/07/11	281,000	・	-15,000	・	282,500	・	2,216,000	・	1.6%
15/07/04	296,000	・	+14,000	・	279,250	・	2,216,000	・	1.6%
15/06/27	282,000	・	+11,000	・	275,000	・	2,327,000	・	1.7%
15/06/20	271,000	・	+3,000	・	273,750	・	2,265,000	・	1.7%
15/06/13	268,000	・	-11,000	・	277,000	・	2,249,000	・	1.7%
15/06/06	279,000	・	+2,000	・	278,750	・	2,225,000	・	1.7%

受給者数は集計が 1 週間遅れる

21 : 30

《 経済指標の結果 》

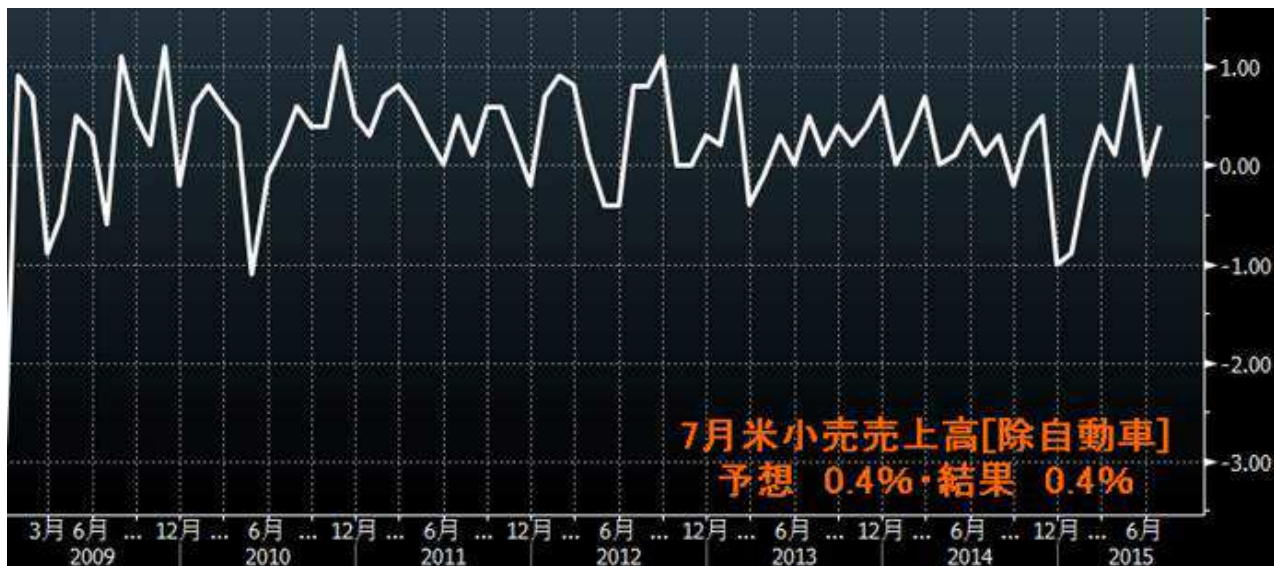
7 月米小売売上高 (前月比) 0.6% (予想 0.6%・前回 -0.3%)

7 月米小売売上高 [除自動車] 0.4% (予想 0.4%・前回 0.4%)

前回発表の-0.1%から 0.4%に修正



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

指標結果データ

《米小売売上高》

	7月	6月	5月	4月	3月	2月	前年同月
小売売上高	0.6	0.0	1.2	0.0	1.5	-0.5	2.9
除く自動車	0.4	0.4	1.0	-0.1	1.0	-0.1	1.7
自動車・部品	1.4	-1.5	1.9	0.6	3.5	-2.2	6.9
建設資材等	0.7	0.2	0.2	-1.8	2.8	-2.0	2.8
食品・飲料	0.0	0.0	0.6	-0.3	0.7	0.0	2.6
総合小売店	-0.5	0.8	1.3	-0.6	1.4	-2.4	0.3
大規模小売店	-0.8	-0.4	2.1	-3.0	3.1	-2.0	-2.7
その他小売店	0.2	0.0	0.2	1.7	0.3	-2.0	3.1

(前月比%)

21 : 30

《 経済指標の結果 》

7月米輸入物価指数（前月比） -0.9%（予想 -1.2%・前回 -0.1%）

7月米輸入物価指数（前年比） -10.4%（予想 -10.7%・前回 -9.9%）

前回発表-10.0%から-9.9%に修正



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

指標結果データ

《米輸出入物価》

	7月	6月	5月	4月	3月	2月
全輸入	-0.9	0.0	1.2	-0.2	-0.2	0.4
石油	-5.9	1.6	11.7	2.4	2.2	-1.4
非石油	-0.3	-0.2	0.0	-0.4	-0.4	-0.3
食品・飲料等	0.0	-0.7	0.2	-0.9	-0.7	0.1
資本財	-0.2	-0.1	-0.1	-0.3	-0.1	-0.3
自動車・部品	0.0	-0.1	0.0	-0.1	-0.1	-0.4
消費財	-0.3	0.0	0.0	-0.1	-0.3	0.3

	7月	6月	5月	4月	3月	2月
全輸出	-0.2	-0.3	0.5	-0.6	0.0	-0.2
農業	0.8	-1.6	-1.3	-0.9	-1.6	-2.2
非農業	-0.4	-0.2	0.7	-0.7	0.2	0.2
食品・飲料等	1.8	-2.3	-1.3	-1.1	-1.2	-2.2
資本財	-0.1	0.0	-0.1	-0.2	0.0	0.2
自動車・部品	-0.2	0.0	0.1	0.0	0.1	-0.2
消費財	-0.2	0.3	0.0	-0.4	-0.1	-0.4

21:30

《経済指標の結果》

6月カナダ新築住宅価格指数（前月比） 0.3%（予想 0.1%・前回 0.2%）

6月カナダ新築住宅価格指数（前年比） 1.3%（前回 1.2%）



（出所：ブルームバーグ）

22 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17404.83	+2.32
ナスダック	5055.06	+10.67

(出所: SBILM)

23 : 00

《 経済指標の結果 》

6 月米企業在庫 (前月比) 0.8% (予想 0.3%・前回 0.3%)



(出所: ブルームバーグ)

指標結果データ

《米企業在庫》

	6月	5月	4月	3月	2月	1月	前年同月比
企業在庫	0.8	0.3	0.4	0.1	0.3	-0.0	3.0
製造業	0.6	0.1	0.2	-0.1	0.1	-0.7	-0.1
小売業	0.9	0.2	0.6	0.3	0.5	0.0	4.1
卸売業	0.9	0.6	0.4	0.2	0.2	0.4	5.4

	6月	5月	4月	3月	2月	1月	前年同月比
企業売上	0.2	0.4	0.5	0.6	-0.3	-2.3	-2.5
製造業	0.5	-0.2	0.0	0.5	0.1	-2.2	-3.9
小売業	-0.1	1.3	-0.1	1.6	-0.6	-0.9	1.0
卸売業	0.1	0.2	1.7	-0.3	-0.6	-3.6	-3.8

23 : 30

《 NY 株式市場 序盤 》

序盤の株式市場は、原油相場が下落したことで、収益悪化懸念から石油関連が売られたことや、米国指標結果を受けて利上げ観測が高まったとの見方から主要株価は軟調な動きとなっている。

◀ 経済指標のポイント ▶

(1) 米失業保険申請件数は、市場予想の 27 万件をやや上回り、前週比+0.5 万件の 27.4 万件と、3 週連続で増加した。申請件数の 4 週移動平均は、前週比-1750 件の 26 万 6250 人となり、2000 年 4 月 15 日までの週以来の低水準となった。また、集計が 1 週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比+1.5 万人の 227.3 万人。受給者総数の 4 週移動平均は、前週比+1 万 4250 人の 225 万 4250 人。そして、受給者比率は、前週比横ばいの 1.7%となった。

(2) 7 月の米小売売上高は、前月比+0.6%の 4464 億 7700 万ドルとなった。前年同月比では+2.4%となった。6 月、5 月の結果がそれぞれ上方修正された。

①品目・業種別では、自動車・同部品が+1.4%、家具・装飾が+0.8%、 建材・園芸が+0.7%、外食が+0.7%、ガソリンスタンドが+0.4%となった。一方、電子・家電は-1.2%、総合小売りは-0.5%となった。

②変動が大きい自動車・同部品を除く売上高は、前月比+0.4%、前年同月比では+1.3%となった。

(3) 7 月の米輸入物価指数は、前月比-0.9%となり、今年 1 月以来の大きな下げ幅となった。燃料価格が 5 ヶ月ぶりにマイナスに転じたほか、消費財など燃料以外の品目でも下落が目立った。

①石油は、前月比で-5.9%、石油以外は-0.3%となった。品目別では、原油が-7.7%、天然ガスが-2.0%、食品は横ばいだった。

②輸入元別では、日本は-0.3%、中国は-0.2%、カナダは-1.7%、EU が-0.1%、メキシコ・中南米が-1.5%となった。

③輸出物価は、前月比 0.2%、前年同月比では-6.1%となり、前月比で農産物は+0.8%、前月比では-14.6%。農産物以外の品目は前月比で-0.4%、前年同月比では-5.1%。

(4) 6 月の米企業在庫は、前月比+0.8%の 1 兆 8124 億 5600 万ドルとなり、2013 年 1 月以来 2 年 5 ヶ月ぶりの高い伸びとなった。前年同月比では+3.0%となった。

①業種別は、卸売業が+0.9%、小売業が+0.9%、製造業は+0.6%、自動車・同部品を除く小売業は+0.7%で、2013 年 11 月以来の高水準となった。

②小売業では、自動車・同部品が+1.4%、建材・園芸は+1.0%、家具・家電類が+0.9%、総合小売りが+0.6%、食品・飲料が+0.6%だった。

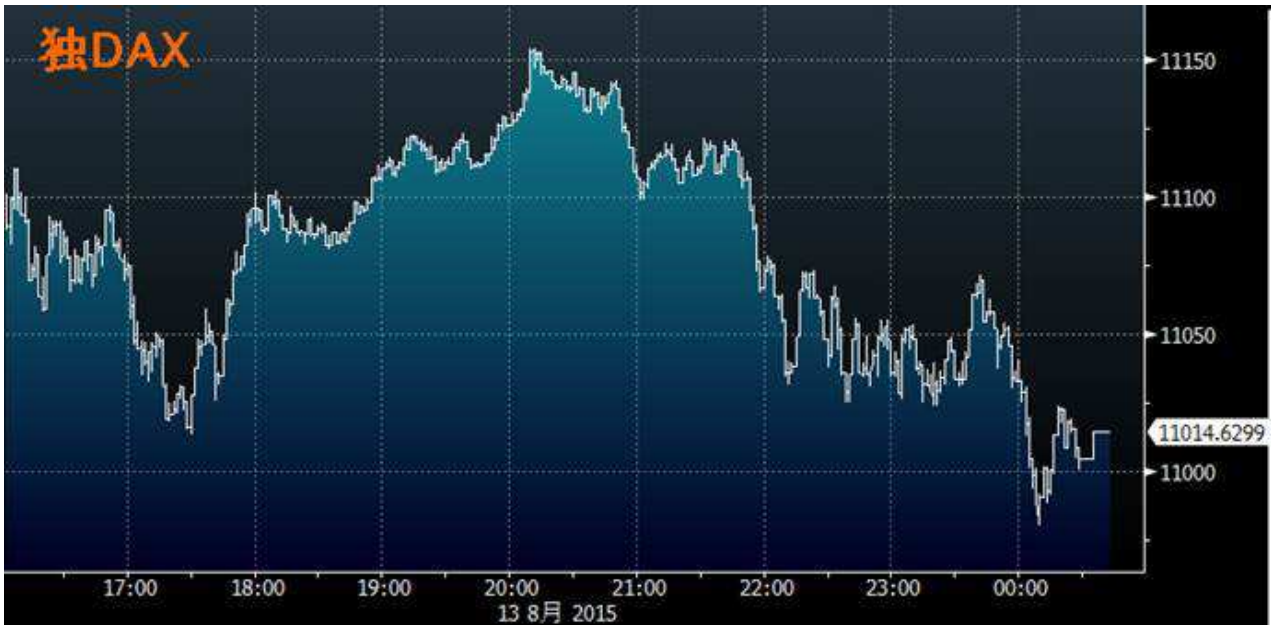
③企業売上高は、前月比+0.2%の 1 兆 3254 億 6000 万ドル。前年同月比では-2.5%。業種別では、製造業が+0.5%、卸売業は+0.1%、小売業は-0.1%となった。在庫に対する売上高の比率は、前月から 0.01 ポイント上昇の 1.37。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6568.33	-2.86
仏 CAC40	4986.85	+61.42
独 DAX	11014.63	+90.02
ストック欧州 600 指数	386.69	+3.70
ユーロファースト 300 指数	1530.17	+13.35
スペイン IBEX35 指数	10947.90	+67.80
イタリア FTSE MIB 指数	23356.01	+358.46
南ア アフリカ全株指数	51375.44	+804.84

(出所:SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。中国景気に対する過度の懸念は和らいだものの、原油相場下落が市場心理を圧迫し、英 FT100 は小幅安となった。一方、独 DAX は、前日までの大幅下落で割安感が出たことで買いが優勢となり、仏 CAC40 は 1.2% 以上の上昇となった。



(出所：ブルームバーグ)

1:00

米主要株価・中盤

ダウ 17423.55 (+21.04)、S&P500 2085.70 (-0.35) ナスダック 5054.29 (+9.90)

《NY 債券市場・午前》

序盤のニューヨーク債券市場は、7月の米小売売上高が市場の予想以上に増加したことで年内の米利上げが意識され、売りが先行した。中国景気の減速を懸念した最近の世界的な株価下落が一服し、安全資産としての需要も後退した。

午前の利回りは、30年債が 2.84% (前日 2.84%)、10年債が 2.16% (2.15%)、7年債が 1.91% (1.89%)、5年債が 1.55% (1.52%)、3年債が 1.04% (1.02%)、2年債が 0.70% (0.67%)。

《欧州のポイント》

①ギリシャ統計庁が発表した 2015 年第 2・四半期の GDP 速報値は、季節調整済みで前期比+0.8%、前年同期比では +1.4% となった。アナリストは、ギリシャ政府と海外首脳らによる協議が数カ月にわたり難航し不透明性が強まる中、観光業など一部セクターは底堅かったとの見方を示した。第 1・四半期の GDP は、これまでに発表された -0.2% から 0.0% に上方修正された。これを受け、当初考えられていたリセッション入りはなかったことになる。

②ECB は定例政策委員会で、世界の市場変動に対応するのに必要であれば量的緩和 (QE) プログラムを微調整する準備があることで一致した。ユーロ圏について「異例に低い」インフレ率と「失望を誘う」経済成長が続いているとの認識も示した。

ECB は同委員会の議事要旨を公表。「最近の市場のボラティリティは経済見通し評価を大きく変えるには至っていないものの、高い不透明感の継続は警戒と必要に応じた対応準備を要するものだ」とし、「状況が変わって必要が生じるようなら、資産購入プログラムはその設計において、調整のための十分な柔軟性を持ち合わせている」とした。

議事要旨によれば、政策委員らは金融市場を「注意深く監視」し続けることで一致。ギリシャと債権団が救済協議開始で同月合意したため、ユーロ圏内に悪影響が広がるリスクは「大幅に減った」との認識も示した。中国金融市場の混乱については、同国の世界貿易に占める大きさから「予想よりも大きな悪影響」があるかもしれないと警戒していた。

2 : 00

《米財務省 30 年債入札》

最高落札利回り・・・2.880%（前回 3.084%）
 最低落札利回り・・・2.708%（前回 2.934%）
 最高利回り落札比率・・・71.47%（前回 49.67%）
 応札倍率・・・2.26 倍（前回 2.23 倍）

3 : 30

NY 金は、中心限月が前日比 8.00 ドル安の 1 オンス＝1115.60 ドルで取引を終了した。

4 : 20

NY 原油は、中心限月が前日比 1.07 ドル安の 1 バレル＝42.23 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1115.60	-8.00
NY 原油	42.23	-1.07

（出所：SBILM）

《 NY 金市場 》

NY 金は、7 月の米小売売上高が堅調に増加したことから米利上げが近づいているとの警戒感が高まり、売りが優勢となった。また、ドルが主要通貨に対して上昇したことも、相場を圧迫する要因となった。



（出所：ブルームバーグ）

<< NY 原油市場 >>

NY原油は、世界的な供給過剰への懸念が強まる中、米オクラホマ州クッシングの在庫が増加傾向にあるとの見方が伝わり、売りが優勢となった。また、ドルが主要通貨に対して上昇し、ドル建て原油に割高感が出たことも相場を圧迫した。



(出所：ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17408.25	+5.74	17481.78	17341.34
S&P500 種	2083.39	-2.66	2092.93	2078.26
ナスダック	5033.56	-10.83	5071.46	5029.61

(出所：SBILM)

<< 米株式市場 >>

米株式市場は、原油相場が下落したことで、収益悪化懸念から石油関連株が売られたことや、米国指標結果を受けて利上げ観測が高まったとの見方から、序盤の主要株価は軟調な動きとなった。その後は、プラス圏まで上昇するなど堅調な動きも見られたが、上値の重い動きとなった。ダウ平均は小幅高で引けたものの、ナスダックとS&Pは小幅安となった。



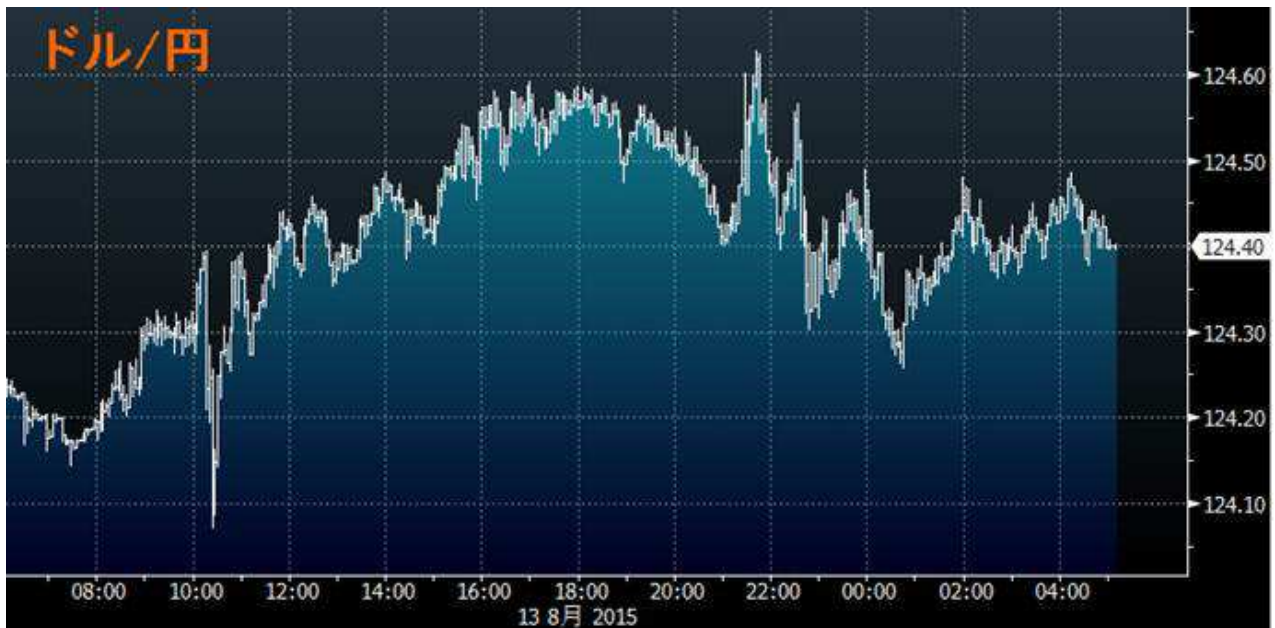
(出所：ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	124.42	124.63	124.27
EUR/JPY	138.82	138.85	138.08
GBP/JPY	194.24	194.58	193.70
AUD/JPY	91.63	91.66	91.15
NZD/JPY	81.84	81.89	81.53
EUR/USD	1.1158	1.1166	1.1081
AUD/USD	0.7365	0.7370	0.7323

(出所：SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、米経済指標が予想を上回る結果となったことを受けて、序盤はドルが堅調な動きとなった。その後は、米長期債利回りが低下したことから、ドルが主要通貨に対して下落した。午後には株価がプラス圏まで値を戻すなど堅調な動きとなったことから、ドル円・クロス円は堅調な動きが見られたものの、終盤には再び軟調な動きとなり、上値の重い動きとなった。



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。